



フォトスケッチ

錦秋の池田氏庭園

11月上旬、国指定名勝「池田氏庭園」と「旧池田氏（弘田）庭園」が紅葉の見ごろを迎えました。東北三大地主と称された池田家が、国内最大級の大型雪見灯籠がある穏やかで悠々とした池田氏庭園、紅葉の名所として知られる旧池田氏（弘田）庭園の秋の美しさをご覧ください。
また、11月7日・8日には、池田氏庭園秋季特別公開が行われ、県内外から訪れた6300人が紅葉鮮やかな庭園を楽しみました。



池田氏庭園

東北三大地主と称された池田家。42,000平方メートルにも及ぶ敷地の中に、池泉廻遊式の庭園や洋館、米蔵などの建築物が残されています。庭園内には、高さ約4メートルの日本最大級の雪見灯籠があり、圧倒的な迫力と均整のとれた造形美で見る人に大きな驚きと感動を与えます。
※特別公開以外は非公開となっています。



旧池田氏（弘田）庭園

史跡弘田柵跡の指定地内に位置し、本家と同様に、家紋を意識した六角形の亀甲形の地割となっています。庭園は本邸庭園を造営した長岡安平翁の設計により明治末期までに造営しました。現在は市が公園として一般に開放し、紅葉の名所として親しまれています。
※常時、無料で公開しています。

